

## 講師略歴

### 平山 謙二

長崎大学熱帯医学研究所宿主病態解析部門免疫遺伝学分野教授、JAGntd（Japan Alliance on Global NTDs）事務局長

1981年、東京医科歯科大学医学部卒業。医師、医学博士（人類遺伝学）。1986年～九州大学生体防御医学研究所助手、1988年～聖マリアンナ医科大学医学部講師（病害動物学）および米国ハーバード大学公衆衛生学部研究員（熱帯公衆衛生）を経て、1993年～埼玉医科大学医学部助教授（医動物学）、1995年～埼玉医科大学医学部教授（医動物学）を歴任。2001年、長崎大学熱帯医学研究所教授（免疫遺伝学分野）に着任後、2004年～同大学学長補佐、2005年～同大学副学長、2006年～同大学国際連携研究戦略本部副本部長を経て、2007年～2011年および2017年～2019年3月末まで同大学熱帯医学研究所所長を歴任。現在は、同大学熱帯医学研究所宿主病態解析部門免疫遺伝学分野の教授を務める傍ら、顧みられない熱帯病（NTDs）制圧活動への日本の参画を促進するため、NTDsに対する産官学民の連携を推進する JAGntd（Japan Alliance on Global Neglected Tropical Diseases）の事務局長を兼任する。



### 大浦 佳世理

公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT ファンド）CEO 兼専務理事

現職就任以前は、ブリストル・マイヤーズ スクイブ（BMS）株式会社にて、執行役員としてリージョナル R&D オペレーションズシニアディレクター（日本・中国担当）、コマーシャルオペレーションズ・カスタマーエクスペリエンス部門長などを歴任。また、BMS 米国本社にて、B-NOW（BMS Network of Women）のグローバル・リード/ジェネラルマネジャーとして、同社におけるダイバーシティやインクルージョンを積極的に推進することでビジネスの成長を牽引。BMS 入社以前には、日系製薬企業において、臨床開発、薬事、品質保証、安全性管理やプロジェクトマネジメントなどの分野に従事。デンバー大学（化学・数学・経営学）を卒業後、テンプル大学薬学部（薬事・品質保証）で修士号を取得、カペラ大学にて博士号課程単位（プロジェクトマネジメント）を取得。PMP（プロジェクト・マネジメント・プロフェッショナル）の資格を保有。

